

区別計画策定に向けた検討シート（東区）

2 現状と課題

産業	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業別就業者数は、第1次産業と第2次産業就業者が4区の中では最も高い。 ・製造品出荷額は、4区の中で最も高く、内訳をみると、飲料・たばこ・飼料製造業が多い。 ・ぶどう、桃、なし、いちごなど、果樹栽培で高付加価値型農業が行われている。 ・市唯一の有人離島である犬島は、瀬戸内国際芸術祭の開催により文化・芸術の島として注目が集まるとともに、西大寺会陽（はだかまつり）には、外国人を含む多くの観光客が訪れ、海外マスメディアからの取材も多い。
	<p>【課題】</p> <p>①優位性をいかした企業誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美作岡山道路・瀬戸ICの整備を契機とした企業誘致を進める必要がある。 <p>②農業の担い手の育成、有害鳥獣対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者や後継者の確保など、農業の担い手の育成を図る必要がある。 ・近隣市町との連携による有害鳥獣対策を進め、被害の防止を図る必要がある。 <p>③地域資源の活用・発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内国際芸術祭の舞台の一つとなる犬島をはじめ、地域の様々な観光資源を活用し、その魅力を発信していく必要がある。 ・西大寺会陽（はだかまつり）を活用した魅力と賑わいづくりを進め、海外からの誘客も念頭に入れた効果的な情報発信を行う必要がある。
交通	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バスが、西大寺バスステーションを起点に岡山・瀬戸内市方面に走っているほか、岡山から上道・瀬戸方面に走っている。 ・自家用車で移動には便利な反面、一部に公共交通不便地域がある。市民意識調査においても、東区は外出する際に自家用車を利用する割合が高く、また公共交通機関に対する満足度は低い。
	<p>【課題】</p> <p>①交通利便性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市中心部へのアクセス集中による渋滞対策や、公共交通の利便性向上が求められている。 <p>②生活交通の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化率がさらに高まることが予想され、買物や通院などの日常生活に必要な交通手段を確保していく必要がある。
保健福祉、子育て	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化率が30%を超える地域が存在する。 ・病院・診療所数は本市の約10%、病床数は7.9%と、4区の中で最も少ない。 ・合計特殊出生率は1.377（H25）と、4区の中で最も低い。 ・健康市民おかやま21東区地域推進会議が健康づくり活動を進めている。歯と口腔の健康づくりを重点的に取り組んできたが、さらに運動を通じた健康づくりに取り組むなど活動の幅を広げている。
	<p>【課題】</p> <p>①高齢者の支援策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単身高齢者世帯の割合は低いものの、高齢化の進んだ地域もあることから、地域における高齢者の生活支援等が必要となってくる。

区別計画策定に向けた検討シート（東区）

	<p>②子育て環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援など子育て環境の整備を進める必要がある。 <p>③地域全体での健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区全域だけでなく、中学校区単位での組織づくりにより、さらに地域の特性に合わせた健康づくりを進める必要がある。
防災・防犯 (安全・安心)	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂川流域では改修工事が進んでいないため、大雨時には浸水被害を受けやすい。 ・東南部の瀬戸内海沿岸部では、台風時には高潮災害を受けやすい特徴がある。 ・自主防災会及び婦人防火クラブの数は、4区の中で最も多い。 ・区民千人当たりの刑法犯認知件数は7.5件、交通事故発生件数は7.47件（H26）であり、それぞれ4区の中で最も少ない。 ・干拓地に広大な農地が広がり、用水路が多くある。
	<p>【課題】</p> <p>①津波、浸水対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南部の干拓地では、津波の浸水被害が起こる可能性が指摘されており、吉井川の早期改修や沿岸部の高潮対策を促進する必要がある。 ・砂川の早期改修の促進や瀬戸地域の市街地等での浸水対策を進める必要がある。 <p>②安全・安心な地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災・防犯の担い手である地域組織（町内会、安全・安心ネットワーク、自主防災会等）による活動をいかに維持・強化していくかが課題となっている。 <p>③用水路の安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用水路への転落事故が発生しており、転落危険個所を把握し、必要な安全対策を進めていく必要がある。
コミュニティ	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会加入率は、4区の中で最も高い84.8%（H27）であるが、近年減少傾向にある。
	<p>【課題】</p> <p>①世代を超えた交流の場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少・少子化の進み、町内会への加入率が下がりつつある中で、世代を超えた交流の場による地域コミュニティの活性化を図ることが必要である。 <p>②地域活動、コミュニティの維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な年代が地域活動に参加しやすい環境づくりを進めることで、持続可能な地域づくりを進めていく必要がある。
特色ある 地域づくり	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西大寺地域中心市街地での「西大寺冬フェスティバル」「西大寺朝市」、瀬戸地域での「三谷公園もみじフェスタ」等、地域活性化イベントが地元ぐるみで行われている。また、「西大寺五福通りレトロ・マルシェ」が新しく開催され、好評を博している。 ・東区では、伝統的にスポーツ・文化活動が盛んで、東区体育協会連合会を中心としたスポーツ大会や「郷土芸能フェスティバル」等の発表会が、多数の区民参加のもと毎年開催されている。 ・平成24年から区民主導で「おかやま西大寺マラソン」が開催され、多くのランナーが参加する大会となっている。

区別計画策定に向けた検討シート（東区）

【課題】

①地域の歴史・伝統・文化の継承と魅力の発信

- ・西大寺会陽等の伝統行事をはじめ、様々な地域イベントを開催しているが、新たな人の呼び込みにはさらなる工夫が必要である。今後は、地域の活動を担う人材の育成により、活動を継続させるとともに、効果的な情報発信により、賑わいのあるまちづくりを進める必要がある。
- ・門前町の面影を色濃く残す五福通りのまちなみの保存と活用方法を検討する必要がある。

②元気な新拠点の活用

- ・カネボウ跡地に整備された「元気な新拠点」を地域の交流拠点として活用していく必要がある。

③ファジアーノ岡山との連携

- ・ファジアーノ岡山の練習拠点ともなっている政田サッカー場が立地しており、ファジアーノと連携した地域スポーツの振興が期待されている。